

## タイトル『HUMAN RIGHTS -いま 私がひらく 未来-』について

「人権」は、文字どおり、「人間の=human」「権利=rights」として普遍性をもつものです。

そして、人権尊重の理念によって切りひらかれた未来は、自由で、安心して過ごすことができ、みんなが権利において平等で、お互いを大切にする平和な世界であるはずで、そのような「未来」を切りひらくためには、「私」たち一人ひとりの「いま」の生き方が大切になります。

タイトル『HUMAN RIGHTS -いま 私がひらく 未来-』には、こうした思いが込められています。

## 『HUMAN RIGHTS』の活用にあたって

本書は、兵庫県内の各地域や同世代の人たちに関するものなど身近なトピックを取り上げ、さまざまな角度から、私たちの人権や人権課題について考えてみようというものです。学習は、個人でも、グループやクラス単位でもできます。授業で資料として用いたり、個人で読み進めたり、それぞれ自分にあった方法で、工夫しながら学習を進めてみましょう。

また、本書にはさまざまな資料を掲載しています。本書をきっかけに、自分の興味や関心があるものについて調べたり、自分自身で課題を設定して、必要な資料や情報を集めたりしてさらに学びを深めてみましょう。

### ○ 本書の構成について

本書は、2部構成となっています。

第1部は、権利や責任、平等、共生など人権に関する概念を学ぶとともに、みなさん自身が生き方を問いながら、自分や他者の個性や人権について考えることで、人権感覚を磨き、人権尊重の精神を高めていくことをねらいとしています。

第2部では、学校や社会で直面しうる、個別的な人権課題に関するテーマや複数の人権課題を含めたテーマを取り上げています。それらのテーマについて、資料をもとにさまざまな人権課題について知るだけでなく、考えを深め、自分にできる実践行動につなげることをねらいとしています。

### ○ 兵庫県の人権教育基本方針について

兵庫県では、平成10(1998)年に策定した「人権教育基本方針」に基づき、人権尊重の理念に対する理解を深め、生命の尊厳を基盤に、自他に対する肯定的な態度と共生社会の実現に主体的に取り組む実践力を育成する人権教育を推進しています。

人権教育基本方針の内容は、次ページの表中1~4の項目で構成されています。その中では、「人権教育」とは、具体的な差別や人権問題について学ぶことのみをさすのではなく、すべての人への学習機会の提供や、自分の人権を大切にするうえで欠かせない自尊感情の形成の支援、人権尊重の理念に基づき多様な人々が豊かに共生していく社会を築いていこうとする意欲や態度、必要な資質、技能の育成、そして学習環境の整備までも含めたものであることを示しています。

表:兵庫県の人権教育基本方針との本書の関係

人権教育の内容構成			対応する本書の項目
1 人権としての教育	(1) 自ら学ぶ力の育成	ア 学びとの出会いの促進	第2部テーマ7
		イ 基礎・基本の定着	第1部⑤、第2部テーマ12
	(2) 自己についての肯定的な認識の形成	ア 自尊感情の形成	第1部④、第2部テーマ6・10
		イ 自分と社会についての認識の啓培	第1部②、第2部テーマ11
2 人権についての教育	(1) 人権意識の高揚	ア 生命の尊厳についての学習	第1部②、第2部テーマ3
		イ 人権の歴史と思想についての学習	第1部①・⑥ 第2部テーマ5・6・8・9
	(2) 差別解消への態度の形成	ア 差別と人権問題についての学習	第1部⑧
		イ 人権の擁護とその活動についての学習	第2部すべて
3 人権を尊重した生き方のための資質や技能を育成する教育	(1) 自立向上の精神の育成	ア 「市民意識」の醸成	第1部①・③・⑧・⑨ 第2部テーマ12・13・14
		イ 個性・能力の伸長	第1部④、第2部テーマ11
	(2) 思いやりの心の育成	ア 人間関係の活性化	第1部⑤・⑦、第2部テーマ7
		イ 社会参加の促進	第1部⑨ 第2部テーマ1・4・総括
4 学習者の人権を大切にされた教育	(1) 一人一人を大切にされた教育指導	ア 学習者の権利と責任の重視	第1部①、第2部テーマ2
		イ 個を生かす集団の育成	第1部⑤・⑨
	(2) 学習環境と条件の充実	ア 指導者の人権意識の向上	活用の手引き
		イ 教育条件の整備	活用の手引き

### ○ 関連する人権課題

第2部の各テーマには、それぞれ対応する主な人権課題がありますが、それ以外の人権課題とも関連しています。

第2部のテーマ		主な人権課題	関連する人権課題例
1	分かち合い 共に生きる	女性(男女共同参画)	子ども、性的マイノリティ、就職差別・働く人の人権、防災と人権等
2	誰の権利?自分の権利!子どもの権利	子ども	女性、インターネットによる人権侵害等
3	豊かな人生を生きる	高齢者	就職差別・働く人の人権、防災と人権等
4	心と社会のバリアフリー ~バリアってどこにあるの?~	障害者	就職差別・働く人の人権、防災と人権等
5	打ち明ける勇気 受け止める勇気	同和問題	就職差別・働く人の人権、インターネットによる人権侵害等
6	守り、伝え、共に生きる	アイヌの人々	同和問題(結婚差別)、就職差別・働く人の人権等
7-(1)	呼び、そして名乗ること	外国人	就職差別・働く人の人権、インターネットによる人権侵害、防災と人権
7-(2)	多文化共生社会の担い手へ	外国人	同上
8	感染症への不安に負けないために	HIV感染者・ハンセン病患者等	同和問題(結婚差別)、就職差別・働く人の人権、インターネットによる人権侵害等
9	知ることで見えてくるもの	北朝鮮当局による拉致問題等	外国人(ヘイトスピーチ)
10	自分らしく生きるために	性的マイノリティ	女性、就職差別・働く人の人権
11	公正な社会をこの手で	就職差別・働く人の人権	女性(男女差別)、障害者、同和問題、外国人、刑を終えて出所した人等
12	表現の責任ってなんだろう?	インターネットによる人権侵害	同和問題、外国人(ヘイトスピーチ)、HIV感染者・ハンセン病患者、防災と人権等
13	あの時、被災地で	災害と人権	女性、高齢者、障害者、外国人、性的マイノリティ、インターネットによる人権侵害等
14	身近に広がる「貧困」	ホームレス等	子ども、女性等
総括	すべてはつながっている	SDGs と人権	すべての人権課題